

とっくりきわた

(目指せ 学力向上と健全育成 つなごう PとTの手を)

第194号

発行 神原中学校 P T A
那覇市樋川 2-8-1
電話 917-3407
FAX 917-3427
会長 根間 直樹
編集 広報委員会

卒業生へ 先生へ

贈る言葉

校長

校長 馬上 晃

神原中学校59期生の皆さん、卒業おめでとうございます。
神原中学校へ入学し、期待と不安で、トックリキワタ並木を見ながら登校した日からあつという間の3年間で、はなかつたでしょうか。
最上級生としての今年度は、「パワーアップ神原」スプレック大会で、学年の枠を越え先輩との交流を深め、先輩としての信頼を得ることができました。
令和初の那覇ハリーでは、団結して力を合わせることを、那覇の文化行事を体感することができました。中体連夏季総体地区大会では、代表の選手も応援も神原中の生徒として全力を發揮し、その後の中体連県大会へ出場する生徒や九州、全国大会へ出場し活躍した生徒もいました。

が曲のハーモニーを作り上げるために練習に励み、コンクールでは心を込めて歌い、一人ひとりが互いを認め、協力し合い、学級の団結の輪を築くことができました。
これまでの多くの行事やさまざまな活動を通して、生徒一人ひとりが目標に向かい、一生懸命に打ち込み、輝く場面が多々あり、一人ひとりの成長が実感できた中学校生活だったと思います。
今年度は、オリンピックイヤーで半世紀ぶりに日本で東京オリンピックの開催される年です。
そして、本校は創立60周年を迎え、令和2年は、学校にとっても歴史的な年でもあります。
この記念すべき年に本校を卒業し、新たな世界に飛び立つ皆さんへは、神原中の校訓でもある「剛健進取」の言葉をエールとして贈りたいと思います。少々の困難には弱音を吐かず、心身共に強くたくましく、何事にも進んでチャレンジし、常に前向きに突き進んでいくことを期待しています。



主任

三学年主任 比嘉 竜也

出合いは約三年前でした。その頃から三年間つきあうつもりでした。もう卒業ですね。今まで色々なことがありすぎる密度の濃い時間でした。みんなの人生の大きな岐路であるこの時期を共に過ごし成長できたことを嬉しく思います。今まで色々な言葉と出会ってきました。私としてはその言葉が数学よりも皆さんの今後の人生においての大きな指針となる物と思います。という中で、私からの最後の言葉のプレゼント。「パッドエント」は、僕たちは途中だ。又直直樹さんの言葉です。時にはうまくいかないこともあるでしょう。

1組

三年一組担任 嘉陽 寿

第五十九期生の皆さん、卒業おめでとうございませう。四月に皆さんと顔を合わせて、あつという間に、一年が過ぎようとしています。皆さんは明るく、優しく、男女仲が良く、最上級生としてスプレックや神原五色祭などの学校行事を通して後輩たちをリードし、盛り上げてくれました。受験生にならなかなかな受験勉強を始める様子が見られず、心配することもありましたが、志望校を決まらうになつてきました。ガミガミ言うことも多かつたと思いますが、この一年間楽しく過ごすことができました。もうすぐそれが新しい道へと立っていきますが、これからも健康に気を付けて、自分の夢を実現できるように頑張ってください。これからの活躍を祈念します。

2組

三年二組担任 新里 美咲

三年間、担任という一番近いところで皆さんの成長を見届けられたこと、本当に幸せに思っています。運動会前の大説教や飽和状態の教室、熱い円陣、挙げれば切りがたいいろいろな思い出が、今も私に語りかけています。決して楽しい思い出ばかりではなかつたかもしれませんが、今こうして笑って振り返ることができている皆さんが成長してきている証だと思います。
義務教育が終わり、これから先が選んだ道を自分の力で歩いていくこととなります。みんななら安心して送り出せるよ、と言いたいところですが、正直まだまだ「本当に卒業するの？」大丈夫？と私の方が不安だらけです。でもきっと五年後の成人式ではそんな心配も杞憂だったなと思えるでしょう。期待しています。三年間たくさんの思い出と皆さんの笑顔が、今こうして五十九期生みんなのことが大好きです。みんなの未来が幸せいっぱいでありませうように。

3組

三年三組担任 嶺井 政仁

どこからか聞こえる雄叫び、さり気なくなる口笛、微かに聞こえる鉛筆の音、地鳴りが常に鳴り響く。時折何かのメロディーが同じフレーズを繰り返す。入ったそこはジャングルだった。
笑い、喜び、苦悩し、泣き、今を一生懸命生きるみんなの顔。一年間とは思えないスピードで風のように過ぎ去る日々。
真つ暗な夜道を歩き疲れた君はふと空を見上げる。そこに広がる無数の恒星。太陽の次に近い恒星まで約42光年。世界の広さにやけてしまふ。大丈夫。心配するな。そして再びジャングルへ。静まりかえる教室で、ひとりの男がつぶやいた。「つばこ大きくなったな。」
あふれだる斬新なアイデア、無限の可能性を感じた。「卒業おめでとう。」

会長

PTA会長 根間 直樹

卒業生の皆さん、卒業おめでとうございませう。また、PTA会員の皆さんには、本年度も、格別のご協力を賜り、本当に感謝いたします。
卒業生の皆さんは、中学校生活の3年間で、友人や先生方との楽しい思い出がたくさんできたと思います。これまで経験したことを、これからの新しい生活にも活かして、いろいろな事に果敢とチャレンジして欲しいと思います。
地域の方々にも、さすがに神原中卒業生と言われるような皆さんの活躍を期待していますので、頑張ってください。
卒業生の保護者の方々をはじめ、PTA会員の皆さんには、各活動において、多大なご協力を頂き、有難うございませう。おかげさまで、無事に1年間PTA活動を行うことができました。今後とも、神原中学校のPTA活動に對しまして、ご理解・ご協力のほど宜しくお願いします。

三年一組 城間 万采

私は「人生は挑戦の日々」というモットーのもと3年間過ごしてきました。更に神原中で人に対する礼儀や気配りを養うことができたのも、家族や先生の支えがあつてこそできたことだと思います。神原中での経験がバネにこれからの人生が、あつてもめげずに上を目指して歩き続けます。最後に、先生方、在校生の皆さん、私達59期生は皆さんと関わったこと、共に過ごせたことに感謝して無事卒業を迎えます。
3年間ありがとうございました。

三年二組 有馬 巧

私の一年、いや三年間はとても忙しいものでした。それこそ受験よりも、正直私はあまり勉強できていません。それでもなんとかこなしているのは、日頃の積み重ねのおかげでしょう。そんな私から在校生の皆さんに言えるのは、迷ったら聞け、悩んだら相談しろ。後悔なんて恐れるな。

三年二組 金城 なつ南

私の一年間はとても充実していました。三年生職員の方々は私達三年生が全員合格できるように、受験は団体戦という言葉を掲げて手助けしてくれました。とても感謝しています。中学校を卒業後、一人一人が別々の道へと進んでいきます。さようならじゃないと信じて、成人式などまた会える日まで私は日々努力をして頑張ります。

三年三組 友寄 綜大

私は自分の意思を伝えることができるようになり、とても成長することができました。それは、私のことを支えてくれた先生方のおかげです。本当にありがとうございました。また、私のクラスは毎日、にぎやかで夢中になると全力で取り組むいいクラスでした。
私は三年間でたくさん学びました。だから、在校生のみなさんに伝えたいことがあります。提出物は必ず出すことが大切です。三年生になると後悔するの、今からやっておいたほうがいいです。もう一つは、検定は早めに受けておいた方がいいと思います。時間はあつという間に過ぎていきます。今からならまだ間に合うので頑張ってください。
本当に後悔しないようにたくさんの方に挑戦して下さい。

中野 有理

お守り作りのメッセージ
PTA活動や学校行事で、保護者のみなさんとお知り合いになれたり、一緒に子供達の成長の場面を見られたのはわたしにとっても宝物です。

お守り作り



西江 むつみ

お守り作りのメッセージ
受験を間近に控え、志望校選択に親子で採る事があつたかと思ひます。とことん悩み、自分で選択した高校、どの保護者の声も志望校絶対合格に願いを込めたお守り作りです。夢を諦めず、神原中全員が合格する事を願っております。保護者の皆様、多忙中、PTA活動にご協力心より感謝申し上げます。

米元 智恵子

お守り作りのメッセージ
真新しい制服を着て神原中の門をくぐり早いものでもう卒業を迎えます。先生方やPTA活動を通して皆さんの保護者の皆に支えられ、息子も私もたくましく成長することができました。感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございました。